

第13号

商工女性あきた



発行所

秋田県商工会議所

女性会連合会

TEL.018-866-6677

編集発行人 西村悠子



ご挨拶

秋田県商工会議所女性会連合会

会長 西村悠子

春の息吹が感じられる季節になりました。会員の皆様には御健勝で事業に御活躍のことと存じます。

さて、昨年を振り返りますと、東北地方にも少しずつ景気の回復が感じられるようになりました。六月には東北六県商工会議所女性会連合会総会が横手市で開催され、「秋田ふるさと村」に六百人余りの会員をお迎えすることが出来ました。横手女性会の会員の皆様をはじめ県内の女性会の会員が「おもてなし」の心を持ってお迎えできました事は大会の大成功に繋がりました。満足のできる総会ができましたこと、ほんとうに御苦労さまでした。

又、九月には女性会連合会の全国大会が宮城県仙台市で「ありがとう！明るい未来につなげる絆」をテーマに開催されました。東北の会員のふるさとを愛する姿、互いに助け合う姿は全国の女性会の皆様に共感の輪を広げました。

特に大会で披露されました「東北の祭り」は全国の会員の皆様に大きな感動をあたえました。経済効果も大いにあつたとお聞きしました。

一方、継続事業として、今年度も三名のすばらしい女性起業家を表彰することが出来ました。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

商工会議所の重要な使命は地域社会を元気にすることです。商工会議所の一翼を担う組織である女性会が「女性の笑顔が地域を元気にする」という気持ちを持ってこれからも女性らしい優しさ、育む力、きめ細やかな気配り等の特性を生かし「行動する女性会」として魅力あふれる地域づくりに向けた活動をして行きたいと思っております。六単会の皆様の絆を深め、女性らしい感性を大事にし、大いに事業が発展することを祈念いたします。ますますの御協力をお願い致します。

新会員募集中

当女性会では、新会員を随時募集しております。

女性ならではの研修会や事業に参加し、新たなネットワークを広げてみませんか？

目的

管内の商工業に従事する女性が、知識と教養を高め感性を磨き、地域商工業の振興発展と社会福祉に寄与する。

加入資格

県内各地域商工会議所の会員であり、商工業に関与する女性。

お問い合わせは、お近くの商工会議所女性会事務局へお願いします。

秋田県商工会議所女性会連合会



秋田商工会議所女性会	〒010-0923	秋田市旭北錦町1-47	TEL 018-866-6677
能代商工会議所女性会	〒016-0831	能代市元町11-7	TEL 0185-52-6341
大館商工会議所女性会	〒017-0044	大館市御成町2-8-14	TEL 0186-43-3111
横手商工会議所女性会	〒013-0021	横手市大町7-18	TEL 0182-32-1170
湯沢商工会議所女性会	〒012-0824	湯沢市佐竹町4-2	TEL 0183-73-6111
大曲商工会議所女性会	〒014-0016	大仙市若竹町33-7	TEL 0187-62-1262

平成25年度『秋田県女性起業家大賞』受賞者



秋田県商工会議所連合会会長賞

(有)宅配こまち

代表取締役 渡辺 和子 (秋田市・2005年11月創業)

高齢者になってくると、今まで食事作りが出来ていた人でも突然無理になってきたり、足腰が弱り、立ち居振る舞いに自由がきかなくなってきたりしています。周りをみても、どんどん増えてきているなあと感じていました。

今までの栄養士の経験をいかし、高齢者主体のお弁当宅配業をさせていただいています。

19年度からは、秋田市の食の自立支援事業の受託を受け、現在は、河辺、雄和地域を除く秋田市内全域に、会社や幼稚園なども入れると、1日800食を年中無休でお届けしています。

食事の面では、普通食、治療食、やわらか食と体調に応じてつくっております。さらに嚥下困難な人でも食べられるように、お粥、惣菜の方の取りくみも進めています。

食事のみではなく、現在小規模に行っている買い物代行サービスの拡大もし、在宅でがんばっておられる高齢者の手助けを広げていけるようにしていきたいと考えております。



秋田県商工会議所女性会連合会会長賞

香水専門店パレアンヌ

中 田 邦 子 (秋田市・2010年2月創業)

専業主婦をしていた頃、カルチャースクールにでも通おうかと気軽に始めた香りの学び。香りの世界に誘われた時間の中で、いつしか秋田で起業をしたいと夢を見つ、4年前に東京から戻り、秋田市内に店舗を構えました。

香りで潤いのあるライフスタイルを提案、そして秋田からオリジナルの香りを発信！を目的に、『香りの開発』『講演・セミナー』『イベント活動』『スクール』『香水ショップ』の5つを柱に活動しています。

当社のモットーであり強みとするのは、“香りの相談ができる店”という点です。「香りを使いたいけど何を選べばいいかわからない」というお客様には、プロの香水コーディネータの立場から、カウンセリングも行いながら最適な香水を提案します。香りには“癒し・幸福感”を味わえる要素もあるため、心の健康をも意識させる提案型店舗としてのスタイルを確立していきたいと考えています。

『香りの開発』については、お好みに合わせた香りの処方箋作り、地域をアピールする商品、快適性を追求した香りの空間演出などを提案し、「香りで元気になった」というお客様の笑顔がたくさん見られるような活動を目指し頑張っていきたいと思っています。



奨励賞

エステティックサロン フルーデリー

代表 遠藤 真智子 (横手市・2010年12月創業)

この度は、過分なる賞をいただきありがとうございました。「何かやりたい！もっと輝きたい！」そんな一心で40歳に奮起。自宅サロンを経てお店を出し、周りの方に助けていただきながら3年が経ちました。有難いことに、全てお客さまからの口コミだけで繁盛させていただいております。本当に感謝の毎日です。

お客様が遠慮せずに「わがまま言える店」をモットーに、施術の技術はもちろんのこと、心の交流を大切に、心身ともにリラックスしていただけるよう心がけています。また常に最先端の情報と技術を取り入れ、必ず結果を出すサロンでありたいと努めています。

そして、自分の可能性を信じて前へ進みたいと思う女性のために、秋田に居ながら技術を身につけ、その技術を小さな所からでもすぐに活かして起業する。そんな支援をするスクールを開講しています。多くの女性が輝けるよう、これからも精進して参りますので、ご指導の程どうぞよろしくお願い致します。

能代だより

会長あいさつ

能代商工会議所女性会 会長 津谷 創子



寒さの中にも春の気配が感じられる今日この頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
昨年度の能代商工会議所女性会創立40周年記念式典、引き続き本年度事業の東北六県女性会横手大会を始め、みなと祭り、特に能代七夕「天空の不夜城」の『天空広場inけやき』では、大勢の方々にご参加いただき、無事に開催する事ができました。これもひとえに皆様様の協力があることとお礼を申し上げます。

今年ほど、沢山の方々に関わり合って、そしていろいろなことを体験できたこと。又、貴重な時間を皆様と共有できたことを誇りに思っ、今後の活動に役立てていきたいと思ひます。

平成25年度の主な事業

8月 天空広場 in けやき

平成25年8月3日(土)～4日(日)

能代七夕「天空の不夜城」がお披露目されました。当女性会は、けやき公園に地元のグルメや特産品、土産品などを販売する屋台村「天空広場inけやき」を開催し、おもてなしの心で大活躍!!

平成26年度は、さらに大きい約23mの灯籠も運行予定。女性会とともに飛躍します。
(永沢典子)



11月 秋季研修会(福島応援モニターツアー)

平成25年11月2日(土)～3日(日)

能代商工会議所女性会一行13名は、早朝一路福島の1泊2日の旅へと向かいました。

長旅にもめげず車中のお喋りは、日々のストレス解消にも繋がったように、楽しく賑やかな道中でした。

2日間天候に恵まれ、紅葉は台風の影響もあり早めの終盤を迎えていましたが、磐梯高原、五色沼～檜原湖、そして大内宿等を楽しみ、白虎隊の若き少年の歴史物語に心打たれ、良き時代に生活できている自分たちに感謝し、元気なうち、歩けるうちに、仲間との思い出を作っていきたいと実感しました。

福島は歴史の街「八重の桜」の放映もあり、また応援ツアーの沢山の人々で賑わっていましたが、車窓からの刈り取りの終わった田んぼや、実りの柿、林檎の風景に一日も早い復興と風評被害を乗り越えて欲しいと願ひ、沢山の買い物袋と共に、夕陽のなか一行を乗せたバスは家路へと。

(腰山敬子)



1月 新春講演会並びに新年会

平成26年1月28日(火)

毎年恒例の新春講演会が、今年は平成16年から現在に至るまで、能代市で初の女性自治会長である能登祐子さんの「どこまで活かせる地域コミュニティー」と題し、会員、市民合わせて30人余りが参加し開催されました。

内容は今までの取り組みを画像と、参加者の手元に届けられた資料を参考にわかりやすく、一つでも参考になることを学ぼうとじっくり聴講していました。地域活動では人間関係が一番難しく、信頼関係を保ち他団体と連携するには、誠実であること(嘘はつかない)、相手の良さを知り評価する(褒める)、仲間同士の悪口は言わないなど、他にいくつかのポイントがあることに触れ、地域力、人間力がまちを創り、人を呼び、防災や観光、ビジネスにつながる。そして交流には「食」が重要、地産地消と伝統の味を活かし新メニューでPRが大切。継続するには、もうけと楽しさがなければ人は集まらないので、仕組み作りが課題に上げられ、素晴らしい取り組みに皆さん感心していました。

その後の新年会では、和やかな余興あり、恒例のお杉音頭をみんなで踊り、楽しいひとときとなりました。(野村良子)



能代みなと祭り
(バザー・飲料水等販売)
7月14日(日)



納涼会
(村上氏によるマジックショー)
8月23日(金)



そば打ち体験
12月4日(水)



フラワーアレンジメント
講習会
12月25日(水)



介護施設見学会
および介護講習会
2月18日(火)

大館だより

会長あいさつ

大館商工会議所女性会 会長 仲澤 和子



フキノトウが雪解けのあぜ道から芽吹き、春の息吹を感じられる今日この頃です。

昨年は東北大会が横手女性会員様をはじめとする皆様のご努力により大盛会で、大変お疲れ様でした。大館女性会としても、秋田の特産品PRを兼ね出店させていただきましたが、これをきっかけにその後も湯沢女性会様にもおいでいただいた本場大館きりたんぼまつりやフリーマーケットにも出店するなどチャンスをいただいたものと感じ、心から感謝申し上げます。

単独事業の経営講習会では、TPPについて知られざる裏側の勉強もさせていただきましたが、まだまだ広く勉強が必要と感じているところでございます。

今年は国民文化祭に向けて心をつなげて女性会会員も多いに駆け回り活躍できる年となりますよううまく走れますことを心からご祈念申し上げます。

平成25年度の主な事業

5月 古代米のたんぼアート

平成25年5月20日(月)

10月の本場大館きりたんぼまつりに向けて古代米によるたんぼアートの制作に協力しました。「本場大館きりたんぼ」の文字とたんぼを持った秋田犬の絵柄でイベントをPRしました。



10月 本場大館きりたんぼまつり

平成25年10月12日(土)～14日(月)

実行委員会
が提供するきりたんぼ鍋のお店に大館女性会も協力。この他喫茶コーナーとしても出店しました。



7月 ブルーベリー狩り 平成25年7月19日(金)

昨年に引き続き市内の農園でブルーベリー狩りを行いました。園内では数種類ものブルーベリーが食べ放題でまるまると熟した果実を自由に食べ回りました。その後は大館名物・花善の鶏めし弁当を食べて楽しい半日を過ごしました。



12月 TPP講習会

平成25年12月4日(水)

知られていないことが多いTPP。秋田魁新報社齊藤論説委員を講師に「TPP加盟でどうなる暮らしと経営」と題した講習会を開催し、基礎的なことからメリット、デメリットなどを学びました。



9月 宮城全国大会 平成25年9月5日(木)～6日(金)

震災復興が進む仙台市で開催された宮城全国大会に参加し、全国の女性会パワーを感じてきました。



1月 新春講演会

毎年恒例の新春講演会に秋田職能短大の田野倉校長先生をお招きしました。テーマは世界の常識・日本の非常識で、多くの海外生活の経験から日本との考え方や習慣の違いを伺い、面白びっくりのお話でした。



横手だより

会長あいさつ

横手商工会議所女性会 会長 五十嵐 千鶴子



平成25年度は、6年に一度の秋田県担当、東北大会を横手市で開催させていただきました。横手女性会としては設立38年目にして初の試みでチャレンジの年となりました。地元開催という責任の中で、緊張感を持ちながら会員が一致団結できました事は、大変良い経験となりました。7月11日、東北各地から566名のご参加をいただき、おもてなしの心でお迎えしました。懇親会後半のドンバン節踊りは、秋田県内の会員がDVDを見ての練習の成果であり、会場が一体となった光景には感動しました。各単会の心あたたかいご協力のおかげさまで、大成功という結果で終えることができました。横手女性会は、この大会により大きな自信につながり、心地良い達成感を味わうことができ、感動の渦で盛り上がりました。皆さんのご支援あればこそその結果です。本当に本当にありがとうございました。

平成25年度の主な事業

7月 東北六県商工会議所女性会連合会 横手大会

平成25年7月11日(木)

このような大会に参加することは初めての経験で、何からお手伝いしていいのかもわからないまま、諸先輩方に導かれながら参加させていただきました。

秋田ふるさと村に女性会員560人余りが一同に集まった時の、ファッショナブルでパワーのある様子はスゴイ!!としか言いようがありませんでした。私自身とても感動した場面でした。また、帰りのお見送りの時、ありがとう、楽しかった、頑張りましょう、感動したと、お越しいただいた方から頂戴した言葉が、初めて参加した私にもとてもとても嬉しく思い



ました。そして、その時思ったことは、横手女性会もより一層女性のできること、女性ならではのパワー全開にして、地域の活性化に努力していかなければと勇気とやる気をいただいた気持ちでした。この感動を忘れずに、諸先輩方々のご指導をいただきながら、一步ずつ一步ずつ成長していきたいと思わせていただいた会でした。(るり工房/真坂磨寿美)

9月 全国商工会議所女性会連合会宮城大会

平成25年9月5日(木)～6日(金)

杜の都仙台で開催された全国大会に、横手女性会から9名が出席しました。1日目の懇親会は3千人を超す参加者数のため3か所に分かれて行われ、そのパワーに圧倒されました。2日目の会員大会後のアトラクションは「東北の祭り」でした。東北六県のお祭りが会場にやってきて、笛・太鼓・お囃子が響き渡りました。中でも秋田の竿灯まつりは、4本の竿灯の妙技に会場全体がひとつになって最高に盛り上がりました。女性のパワーと熱気にあふれた全国大会、二日間で疲れはしたものの、大変有意義な大会でした。

(堀内印房/堀内洋子)



10月 秋田県阿桜園慰問事業

平成25年10月11日(金)

横手女性会が3年前から実施している慰問事業は、今年は障害者・福祉型障害児支援施設 秋田県阿桜園(横手市赤坂)に訪問しました。約150食の横手焼きそばが



昼食として提供され、利用者からは「大変おいしかった」「また来てください」などの感謝の言葉をいただきました。

4月 定時総会



7月 線香花火大会



9月 にぎわいカーニバル2013



12月 消費税講習会



湯沢だより

会長あいさつ

湯沢商工会議所女性会 会長 大野 恵美子



ここ数年は天災知変に翻弄させられました。“今までに経験したことのない”言葉と共に発令された数々の警報・注意報・土砂崩れ・竜巻など県内でも被害を被りました。

そんな中、喜ばしいこともありました。県女連会員が一つの輪になって開催された東北六県商工会議所女性会連合会総会横手大会です。輪に輪をかけておもてなしの心で接し、素晴らしい大会にすることが出来ました。当女性会は、商工会議所に移行してから25周年を迎えました。県女連の皆様と親睦と絆を深めることが出来ましたことに感謝申し上げます。

これからも新たな気持ちで元気な地域・夢のある街づくりのために充実した事業を展開して参りたいと思っております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

40年ぶりの大雪でしたが、春の陽気に明るい未来と皆様の益々のご健勝をお祈り申し上げます。

平成25年度の主な事業

5月 通常総会

平成25年5月17日(金)



任期満了に伴う役員改選が行われ、大野恵美子会長が再任、新しい役員には若いメンバーが名を連ねた。

また、7月に行われる東北総会横手大会の成功に向けて、会員一同一丸となって協力すること等が決議された。

10月 大館きりたんぽまつり視察

平成25年10月14日(月)



秋の芋の子会・レクリエーションを兼ねての視察研修。

本場のきりたんぽ料理を堪能、大館女性会の出店ブースにも足を運んだ。

2月 犬っこまつり

平成26年2月8日(土)～9日(日)



およそ40年前から提供している名物“犬っこそば”を求めるお客様で当女性会の出店ブースは大盛況。

地元の高校生ボランティアの協力もあり、当市3大まつりの盛り上げに大きく貢献した。

10月 雄勝地区商工会女性部との交流会

平成25年10月11日(金)

毎年恒例の、当女性会と雄勝地区の商工会女性部との交流会が開催された。今回は当女性会が開催担当となり各地の女性部員をお出迎え、会員が数か月前から心を込めて準備した手作りポーチをプレゼントした。

また、佐藤貞勝氏を講師にお招きし、「時の間(はざま)」で」と題したギターの弾き語り講演が行われ、“今”を一生懸命生きることの尊さをユーモアを交えながらの巧みな話術に、参加者は熱心に聞き入っていた。引き続き交流懇親会が行われ、余興やカラオケで大いに盛り上がり、最後は参加者全員で替え歌「長生きしよう」を合唱し親睦を深めた。



講師の佐藤貞勝先生は、秋田県の職員時代から弾き語り講演をされておられる方で、その語り口はやさしさにあふれ、間でギターを弾き歌い語り、聞いている私達も思わず引き込まれてしまいました。

“幸せは自分の足元にあり

そこにはかけがえのない自分がいて
短い一生を一度きりの人生を旅する自分がいる
だからこそ自分らしく生きなければならぬ”

“悪口を言ったり うらやんだり
怒ったりする時間はもったいない”

またギターを弾き歌を口ずさみます…

“誰だって幸せを求めて毎日を頑張っています
人を踏みつけての幸せはありません
分かち合って初めて幸せを感じるのです”

聞いてうなずき、また笑い、時間はあっという間に過ぎてしまいました。

『語りいて 間(はざま)でギター弾き歌う
話すやさしさに引き込まれり』

(湯沢商工会議所女性会 副会長 石川美喜)



大曲だより

会長あいさつ

大曲商工会議所女性会 会長 伊藤 智子



昨年は、仙北市の土砂災害など、全国的に今までになかった様な、大雨による災害が各地で発生し、温暖化に依る環境の変化が危惧されました。年末には2020年のオリンピックが東京に決定し、物価も上がり日本中が、お・も・て・な・しで盛り上がり、明るい希望が見えてくると共に、新年を迎えることが出来ました。昨年末は事業として、お正月の料理講習会を行い多数の会員が参加され、好評でしたので今年も取り入れたいと思っております。

今年の女性会の目標として、会員増強を第一に考えております。また5月には駅前に建設されております大曲厚生医療センターがオープン致します。病院の機能だけではなく、これからの社会に求められている多様な施設も併設されると聞いております。10月には国民文化祭が県内各地で開催されますので、会員相互の連携を密にして情報交換を行い、地域の活性化に少しでも役立つように努力したいと思います。

今年も大曲商工会議所女性会をよろしくお願い致します。

平成25年度の主な事業

5月 通常総会

平成25年5月14日

協和温泉「四季の湯」にて通常総会を開催いたしました。懐かしい道具の展示をしている「くらしの歴史館」やパワースポットで有名な「唐松神社」に立ち寄り、地元の魅力を再発見しました。

大仙市協和のまほろば唐松「能楽殿」にて記念撮影。毎年定期能公演が開催される秋田県唯一の本格的な能舞台です。



11月 タオル帽子講習会

平成25年11月15日

花火庵にて「タオル帽子講習会」を開催。20名が参加し、県がん患者団体連絡協議会の藤井さんと保坂さんより指導を受けました。抗がん剤治療の患者さんへ寄贈するため、自宅で作成した帽子が集まりしだい、仙北組合総合病院へ届ける予定です。



7月 丸子川クリーンアップ

平成25年7月7日

雄物川流域一斉クリーンアップ。小雨混じりの中、女性会は丸子川花壇周辺を清掃。

作業終了後、丸子橋にて記念撮影。



12月 料理講習会

平成25年12月10日

ベアール大仙にて身近な材料で簡単にできるお正月料理を教えてくださいました。好評につき来年度も開催する予定です。鮭の胡麻衣やき・手作りがんもどきのあんかけ・かぶとサーモンの紅白漬け・抹茶プリン……とてもおいしく出来ました。



10月 秋の総りフェア

平成25年10月26日～27日

大仙市大曲体育館で秋の総りフェアが開催され、恒例のうどん・そば・お茶・ラムネ・コーヒーの販売をしました。台風が近づいており、人出が心配されましたが、お陰様で無事完売。疲れも吹き飛びました。



1月 新年会

平成26年1月14日

山の手ホテルにおいて新年会を開催しました。納豆汁音頭でおなじみの「たかはらてるお&ほほえみシスターズ」の皆さんのコンサートで盛り上がり、恒例のビンゴ大会では景品を見せ合い、楽しいひとときを過ごしました。

全員で納豆汁音頭をおどりました。



秋田だより

6月 経営講習会

平成25年6月19日

「3日間で売れるネーミング～インターネット検索時代のネーミング開発術～」をテーマに弓削徹(ゆげとおる)氏を招いて経営講習会を開催しました。当日は39名の女性会員が参加し、ネーミング選択の5原則を学びました。意識してネーミングすることにより、その商品の「売れる・売れない」が決まるとのことでした。今後の事業運営に取り込んでいきたいと思います。

(菅原朋子)



7月 職場体験事業

平成25年7月24日～8月23日、10月12日～15日

夏休み・秋休み期間を利用して職場体験事業を開催しました。12企業から受け入れ協力をいただき、中学1年生から高校3年生までの15名が実習を受けました。

将来の就職などに役立ててくれることを期待し毎年行っております。

《受入企業》

(株)山二、(株)花徳、(株)竹谷本店、食器のさかいだ、秋田日産自動車(株)、(株)秋田スズキ、(有)県庁食堂、(株)シャトー、(株)ペパロンチーノ、ラ・グロッタ、(有)ナチュル、(有)三太

(島山洋子)



10月 第10回ハロウィンウォーク2013

平成25年10月26日

第10回を迎え、恒例となったハロウィンウォーク2013を開催し、今年度は約860名が参加しました。仮装も年々工夫された楽しい衣装が増えています。仲小路、広小路、中央通り商店街をパレードし、当日は大人も子供も溢れるような賑やかさでした。私たち女性会員は受付案内やお菓子配りなど、大忙しの楽しい一日でした。

(塚本栄子)



1月 女性起業家表彰式・新年祝賀会

平成26年1月24日



県内6女性会の会員48名の参加により、女性起業家大賞表彰式および新年祝賀会が秋田キャッスルホテルで行われました。今年は3名の女性起業家が表彰され、女性ならではのアイデアで企業を築き上げようという意気込みが伝わってきた素晴らしい内容でした。

秋田を女性の力で盛り上げ、豊かなものになるよう私たち女性会も応援していきたいです。

(成田多恵子)

9月 全国商工会議所女性会連合会

平成25年9月5日～6日

第45回全国大会が仙台市で開催され、「ありがとう！明るい未来につなげる絆」を合言葉に、全国から3,495名の女性会会員が参加しました。

記念講演会では、脳トレーニング理論の川島隆太東北大学教授が「脳を知り、脳を育み、脳を鍛える」をテーマにクイズ方式で脳のトレーニングを体験しました。トレーニングは少なくとも週3日以上続けることが必要とのことで、何事も継続は力なりと改めて感じました。

(境田幸子)



2月 編集後記

平成26年2月13日

7月には横手女性会主管により、東北大会を大成功裡に終えることができました。本年度の多くの事業を振り返り、この限られた誌面でいかに皆様にお伝えできるか、又どれだけお目を通していただけるかと案じながら編集いたしました。どうぞじっくりお読みいただけたらと願っております。

(竹谷和子)